

チェックします 6月定例会

議論の質疑

質疑

条例改正

討論

質疑

工事請負契約

◆機構改革案に議論白熱

【大森議員】 機構改革のメリットと、財務課・こども課新設の理由は。

【町長】 メリットは業務の効率化および住民サービスの向上である。財務課は、公共施設を中長期的に管理計画を立てて一体管理して財政面でプラスに働くようにする。

こども課は、複数の課に子育て支援の業務が分かれており、統合して業務の効率化および子育て支援策の強化につなげる。

【近藤議員】 人権推進室がなぜ福祉介護課の課内に入るのか。特に同和問題や男女共同参画など、町民にとっての大きな人権課題が、福祉介護課で対処できるのか。

【町長】 同和問題やその他の人権施策は、これまでどおり人権推進室が担っていく。今、人権施策を全町的に広げていくためにも、福祉部門との連携強化をはかることで、政策が進むという効果を期待している。

【吉原議員】 改革は早ければよいというわけではない。議会・行政職員、どちらも理解が足りないのではないか。

【町長】 百点満点の改革は難しい。素案を出して、議会での議論を踏まえて、改善する。

●反対

【近藤議員】 人権推進室の主要な事業である同和問題や、男女共同参画事業が後退するおそれがある。

●賛成

【大杖議員】 新しい大山町を築くため、公約の実現に向けて取り組む施策のひとつと考える。



財産管理を担う財務課

◆名和陸上競技場改修工事

プロポーズでミスノに決まる

【西山議員】 選定会社の提案の中で、幅広く町民のためになる提案はなされたか。

【教育長】 大山町民の健康づくり、スポーツを通じた交流の場としての位置づけで提案されている。

【門脇議員】 審査基準で、客観点数と主観的な判断の点数割合は妥当か。

また、障がい者対策はなされているか。

【教育長】 基準の2/3

程度が工事の本質的な部分に関わっており、公平性を保っている。障がい者に配慮して、トラックとフィールドの間の仕切りは着脱式になっている。

【岡田議員】 大きな事業であるが、選定会社の陸上競技場施工の実績はどうか。

【教育長】 近場では、倉吉陸上競技場が3種公認で施工実績があり、その他数多く手がけている。



劣化がすすんでいるトラック